

## 芹谷ダム中止に伴う集団移転予定地整備事業への支援について

### 1. 経緯

芹谷ダム建設による水没地住民の集団移転地として、県の事業推進に協力するために、多賀町が平成 12 年に用地を買収した。しかし、平成 21 年の芹谷ダム建設中止決定後において、工業団地などに転用することを町は模索していた。

### 2. 事業の内容

#### ①事業の概要

多賀町は、平成 23 年度から集団予定地を工業団地として造成を行い、アクセス道路である町道を併せて平成 24 年 8 月に完成し、誘致企業へ売却を行った。

#### ②事業費の内訳

(1)集団移転用地設計費（移転に伴う住宅用地）	27,438 千円
(2)工業団地造成費	395,470 千円
(ア)用地費（利息含む）	284,600 千円
(イ)設計費等	23,011 千円
(ロ)造成工事費	87,859 千円
(3)町道整備費（アクセス道路）	191,944 千円
事業費合計	614,852 千円
売却費	△ 371,170 千円
多賀町の支出額	<u>243,682 千円</u>

### 3. 県の支援について

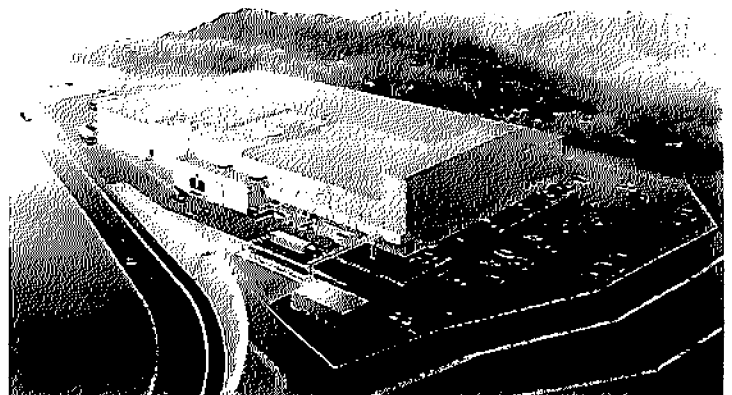
- ・芹谷ダム建設事業の中止に伴い、知事と多賀町長の合意に基づき進められる芹谷地域振興推進プランにおいて「集団予定地における工業団地造成費から売却収益を控除した経費について必要な支援をする。」こととしている。
- ・具体的な支援については、現在精査中で2月補正予算に計上して行きたい。

### 4. その他

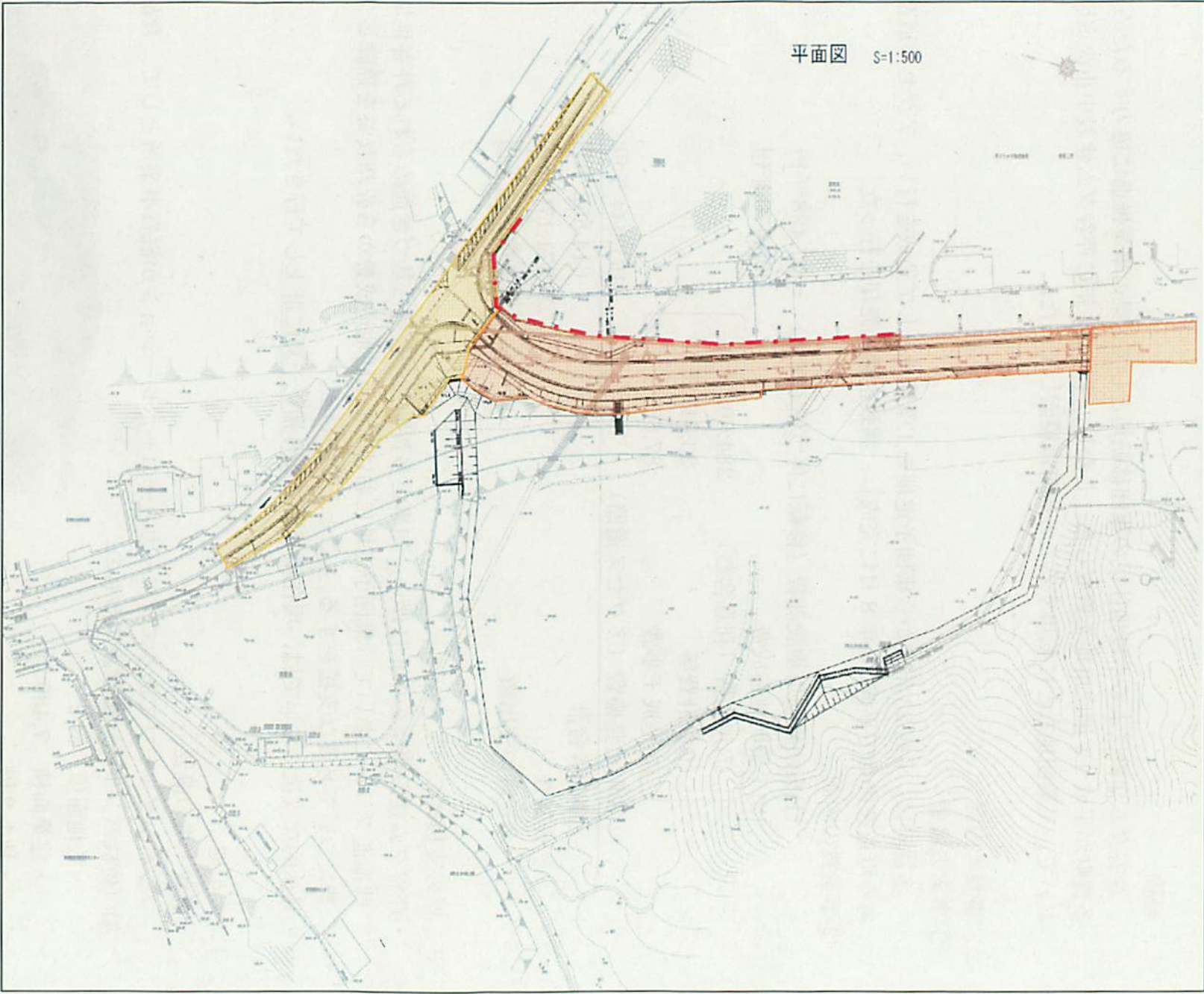
#### ・誘致工場の概要

フジパングループであるエフベーカリーコーポレーションが滋賀事業所として、食品工場（焼成パン工場）を建設するもの。

- ・敷地面積 約 2 万㎡
- ・建築面積 7,480 ㎡
- ・地上 2 階



平面图 S=1:500



1:500 平面图 S=1:500